

# りっぷる Ripple

エスコープ大阪機関紙

第242号

23. 3 .27

## C o n t e n t s

P2

・インタビュー続き  
・活動報告  
大阪市南・中河内地域準備会

P3

・組合員紹介 ・職員紹介

P4

・「おおぜいの私」がつくるエスコープ大阪  
・理事会報告 ・おたよりネット  
・編集後記

## 「行く場所」を作り、生きがいを持って暮らせる地域に

エスコープ大阪は現在、事業を廃止した福祉施設を活用して地域づくりをすすめていこうと、現在、運営委員会を立ち上げる準備をすすめています。単身世帯が増え、さらにコロナ禍で孤立し、地域とつながりを持たない人が増えました。しかし、災害時はもちろん、日常で困ったことが起きた時に助け合える仲間や仕組みが地域の中に必要です。その実現のために、普段から地域の人たちが気軽に行き来できるような居場所が重要な役割を担います。今回は、2020年に「居場所 よりみち」を設立し、地域の中の居場所づくりをすすめられている生活クラブ大阪理事長の清水啓子さんにお話を伺いました。

(聞き手:理事長 吉田 正美)

### 子どもも高齢者も集まれる 常設の場所が欲しい

吉田 生活クラブ大阪では「居場所 よりみち」(以下、「よりみち」)を開設されましたが、きっかけはどんなことだったのでしょうか。

清水 2010年に子育て支援政策を掲げ、「子育てひろば」を広げていく中、ひろばは基本公共スペースを借りて月1回の開催という形だったので、参加者から「月1回では参加しづらい」という声を聞くようになりました。しかし、多くのひろばは公共スペースを使っていたので回数を増やすことが難しい。当時の担当理事と私は「常設の場所が欲しい」という思いが強くなりました。また、「生活クラブ共済連」の福祉事業推進会議(現:福祉事業政策推進会議)に参加している中で、福祉政策を持つ意味や他生協の「居場所」や「保育園」の取り組みを聞いて、生活クラブ大阪もぜひその方向に進んでいきたいと思いました。そこで、プロジェクトをつくり、約1年半かけて答申案を作成し、2017年度の総代会で、保育園事業と居場所づくりを中心とした福祉政策を承認しました。今は、保育園事業は断念し、居場所づくりのみ継続しています。

行政や民間の「子育てひろば」は多いですが、そこ

に入りきれない人や親子を受け入れるといったひろばはなかなかありません。私たち生活クラブ大阪の子育ての理念は「とも育ち」です。子ども

も大人も対等とともに刺激し合い成長していくといった考え方です。こうした理念を広げていきたいと思いました。子どもも高齢者も、地域の人たちが年齢を問わず、家や学校、職場以外に、ふらっと来てお話をしたり、得意なことを披露し合ったり、新しい知識を持ち帰ったりできる「行く場所」を作って、生きがいを持って暮らせる場所・地域にしたいと思っています。

### 地域の団体と地域課題を共有

吉田 地域の中に「よりみち」をつくったことによって、良かったことはどんなことでしょうか。

清水 「よりみち」は、枚方市「UR都市機構」の団地内にあります。自治会にも加入し、2022年の夏祭りでは地域の一員として役割を担いました。開設してわりとすぐに地域とのつながりができました。地域包括支援センターが中心となって「よりみ



生活クラブ大阪  
理事長  
清水啓子さん

ち」を含めた地域の居場所をしている団体が集まり、「地域ネットワーク」という協議会のようなものを作り、今後、地域の課題について話し合いを継続していく予定です。

「よりみち」では、参加者による手品ショーや音楽会、折り紙などの作品づくり、フラダンスなど、スタッフや参加者が得意なことを披露しています。またそれを楽しみに見に来る人もいます。組合員によるせっけんづくりや「NPO法人 Wco.F Pの会」によるライフプラン講座、「パラマウント」の靴の展示販売などもおこないました。バザーは地域住民の方も楽しみにしていて、おおぜいの方が参加されます。家や学校、職場以外に「行く場所」をつくって、生きがいを持って暮らせる場所・地域にしたいという思いが、少しずつ実現できています。

また、組合員どうしのたすけあいのしくみである「エコロ共済」の掛け金を「よりみち」の運営に活用しており、「自分も掛け金を払うことで「よりみち」の運営に参加していると感じる」といった声もありました。エコロ共済の掛け金の使われ方を目に見える形にできたことは大きいです。

## 居場所が地域住民の課題解決の場に

吉田 今後「よりみち」をどのように展開していこうと考え

ておられますか。

清水 「よりみち」自体はスタッフの努力によって、地域に著実に根づきつつあります。今後はスタッフを中心に進めていきたいと思います。今は、固定経費をエコロ共済から支出していますが、今後は運営に関わる経費を自分たちで生み出せるようにし、自主運営できるようにしていきたいと考えています。

そして、こうした居場所を生活クラブ大阪の各ブロックに広げていこうと考えています。地域の課題は地域ごとに違い、そこに住む組合員や地域住民の課題を解決していくには、地域ごとに居場所を作っていくことが大切です。2023年度はエコロ委員会担当理事3名を中心とした「居場所づくりPJ（仮称）」を立ち上げ、第2の「よりみち」づくりをすすめていく予定です。

吉田 エスコープ大阪でも、「地域に暮らす人たちが地域の課題解決を実現していく」ために、これまでワーカーズ・コレクティブをつくるなど地域の中にいろんな仕組みを作ってきました。エスコープ大阪第6次中期計画で策定した拠点づくりをすすめることができていませんが、2022年度は地域委員会で組合員や地域住民が集まれる場を持つための活動もありました。2023年度は、事業廃止した福祉施設を活用しての地域づくり、居場所づくりに取り組んでいきます。

## 活・動・報・告

大阪市南・中河内地域準備会  
環境コミュニティ

「かしこく、カンタン♪  
生活クラブでエコ暮らし」

1月27日(金) 阿倍野区民センター  
(大阪市阿倍野区)

大阪市南・中河内地域準備会担当  
吉田 正美

## Rびんを使って、脱炭素社会をいっしょにめざそう！

大阪市南・中河内地域準備会の『環境コミュニティ』では、地球過熱化に対して私たちは何ができるだろうかということを考え、ごみを減らすために

できることを話し合いました。かわいいエコバックを作る、大阪市のごみ回収を有料化してはどうかなど、いろいろと考えましたが、エスコープ大阪の消費材を選んで利用することがすぐに簡単にできる事だということに気づきました。共同購入で予約注文をすることは余分なものを購入しないことになり、何回も繰り返して使う「Rびん」を使用した消費材を利用することもごみを減らすことになります。そこで、多くの組合員にも知ってもらいたいと思い、「かしこく、カンタン♪ 生活クラブでエコ暮らし」という座談会をおこないました。

どれがRびんなのか、Rびんを使用することによりどれ

くらいCO<sub>2</sub>の排出を削減できるかをクイズ形式で考えました。残念ながら、全問正解者はいませんでした。その後、Rびんを使ってい

る消費材を試食しました。味だけではなく、実際にシリコンスプーンも試してもらい、Rびんを使うときに注意することも伝えました。空になったRびんはその場で洗い、生協に返すときはどうするのかも実践しました。

参加した方たちにも、どうしてRびんを使うのか、どうやって返すのかを知ってもらうことができました。CO<sub>2</sub>排出を削減するためにがまんをしたり、不便な思いをしたりしなくても、ただ消費材を使うことが脱炭素社会につながっているのだということを共有できました。久しぶりに会場に集まったので企画だったので直接顔を合わせることができ、話が弾みました。



紹介します!!  
うちの地域の  
組合員さんです



## 「よやく・る」のにんじんに感激！

山口 佑布子さん  
[泉北ニュータウン地域]

結婚当初、山口さんは料理経験もまだ少なく、食の安全性についての意識や興味はありましたが、具体的な知識もなく「スーパーで少し高めの調味料を買っておけば粗悪品ではない。大丈夫だろう」と、漠然と考えていたそうです。そんな時期に、生活クラブ職員の説明を受けて食の安全性について気づき、安心して食べることができる素材を使って料理をすることの大切さを感じ、生活クラブに加入されたそうです。

その後二度の転居を経て、約5年前にエスコープ大阪に加入。2022年9月の「せっけん」がテーマの「エスチャンネル」に親子で参加され、「こねこねせっけん作り体験や合成洗剤や香害問題について学び、意見交換を通して知



識を深めることは、育児中の私にはとても刺激となり、よい機会となりました」と楽しく話されていました。

好きな消費材は、『純国産鶏種のたまご』、『厚揚げ』、『うすあげ』。肉・魚類は定期的に購入されているそうです。野菜嫌いのお子さんが唯一食べてくれるのが、「よやく・る」の『にんじん』。「市販のものと比べて香りも味も段違い！これぞ本物の野菜だ!」と感激されたそうです。

聞き手:泉北ニュータウン地域理事 前田 美佐代

### よやく・る にんじん

(有)島原自然塾(長崎県)

↑よやく・る↓



栽培期間中、化学合成農薬や化学肥料不使用。化学物質に頼らない土づくりを基本とした農産物のおいしさを。月1回から予約できます。申込・変更は配達担当もしくは生協まで。

職員さんが  
自己紹介!!

青山 広大(32歳)  
エスコープ大阪  
在籍年数1年10ヵ月  
[共同購入フロア・堺支所]



## 家族が食べるものは安心・安全なものがいい

こう見えても前職はホテルで働いていました。お客様第一主義だったので、フロントで仕事をしていると理不尽に怒られることも多かったですが、人と話すことが好きなので、すごくやりがいを持って仕事をしていました。生協職員になってからはほとんど怒られることもなく、組合員の皆さんと楽しく会話をしながら仕事できています。

この仕事を始めてから、消費材について学んだり、組合員の皆さんにいろいろ教えてもらう中で、食についても興味が出てきました。やはり自分や大切な家族が食

べるものなので安心・安全なものがいいですね。これからもっと知識をつけて組合員の皆さんにも発信していきたいと思っています。

そんな僕のオススメは『エコシュリンプむき身』です。妻が無類のエビ好きなので、以前からよく買っていたのですが、このエビを食べてから「もうスーパーでは買えない」と言っています。鮮度が良く、すごくプリプリです!食べたことがない方は注文してみてください!

「よやく・る」で隔週、月1回の登録もできるのでぜひ!

↑よやく・る↓

### エコシュリンプ むき身

(株)オルター・トレード・ジャパン



インドネシア産ブラックタイガー。産地でむき身にし、リン酸塩処理などせず直ぐに冷凍した1回凍結品なので高鮮度。





# 「おおぜいの私」がつくるエスコープ大阪

## vol.12 『地域委員会③』

協同組合は共通の目的を持った人同士が自発的に集まって作る組織で、出資して組合員となって事業を利用し、運営に関わります。エスコープ大阪の組合員活動の要(かなめ)は「地域委員会」です。主な地域委員会の活動はこれまでお伝えしてきた通り、運動をすすめるための利用推進(これいいよ)や組合員拡大(一緒にやろう)です。その活動をもとにその他、課題解決のための運動に取り組んでいます。

### 地域活動のなかまを増やすことに集中した一年

エスコープ大阪の生協事業は理事がいなければ成立しません。ここ数年は特に理事の選出が難しく、2022年度は理事不在の地域が3地域ありました。特に課題なのが、理事候補者となりうる地域委員の数が少ないことでした。2022年度は地域活動のなかまを増やす、特に地域委員として活動するなかまを増やすことに集中しました。

そこでこれまで取り組んできた「エスチャンネル」に加え、新たに今年度取り組んだのが「コミュニティ」取り組みです。地域組合員が消費

や環境、福祉の分野でのコアな関心事であつまり課題解決する取り組みです。これまで機関紙りっぶる2面でも地域の取り組み報告をしてきました。消費材開発提案を目指して活動したコミュニティや地域の人たちが集まる場を模索したコミュニティなど活動はさまざまです。

2月現在の「エスチャンネル」と「コミュニティ」の登録者数は約50名となり、3月理事会での報告では1年の成果として最終約10名が地域委員になることが予定されています。2023年度は全地域委員会で「エスチャンネル」に取り組み、各地域委員会の課題ごとに計画をたて「コミュニティ」取り組みを継続する地域委員会もあります。

### 「活動がしたい」想いに耳を傾け、ともに活動する

新聞やテレビ、地域や近所でおこっている不安なことや心配ごと。今ではSNSでの発信などツールがありますが、それでも一人で行動をおこすことはなかなか難しいことです。また、スーパーなどでの買い物で思うようなものが手に入らないことや、生協利用でカタログに載っている消費材で改善してほしいことや未だないものについて意見を届けて委ねても解消されないことがあったりします。地域委員会ですみますよ。一緒にやってみませんか。



地域で組合員や地域の人たちが集える場所づくりに取り組んだ組合員。



地域の水環境について調べて組合員に伝える活動をすすめた組合員。

## おたよりネット



「りっぶる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

【組合員Mさんより】ひとり暮らしになってから、容量が多くて注文しにくくなった品が結構あります。酪農応援カンパのチラシには小びんの牛乳も載っていますが、取り扱っていただけないでしょうか。今は他店で買っています。バナナももっと少量なら買えるのにと残念です。2個セットになった品も買いにくいです。

【理事会より】15週(4/10～14配達)から『パスチャライズド牛乳200ml×2』が「よやく」して登場します。ぜひ登録して利用してください。私たち組合員の暮らしの実情と生産現場の実態などを考え、これからも規格(容量)を決めていきたいと思います。

### 編集後記

次回4月号からの機関紙が以前の大きさ(タブロイド判)に戻ります。文字も少し大きくなるので、見やすくなると思います。1面はこれまで通りインタビュー記事、2面には表紙との関連を含めた特集記事、3面は活動報告を今よりたくさん、4面は次世代の生産者を中心とした生産者の紹介を載せていきます。4面の「おたよりネット」は続きます。ぜひ、みなさんの声を届けてください。(Y)

発行:生活協同組合エスコープ大阪 制作:W.Co バックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪

〒590-0151 堺市南区小代727

TEL.072-293-4660 FAX.072-341-0022

<https://s-osaka.seikatsuclub.coop/>

## Ripple おたよりネット

(ペンネームOK)

●お名前

●地域名

●班・コース名

●組合員コード

理事会事務局行き  
242号(2023.3.27)

キ  
リ  
ト  
リ